

結核の常識

手をつなぎ
結核終息
世界の環



結核予防週間

9月24日 ▶ 30日



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



01 結核とはどんな病気？



02 結核は感染するの？



03 結核は予防できるの？



04 結核は治せるの？



05 日本と世界の結核



ポストコロナの結核対策について

昭和20年代まで「亡国病」と恐れられた結核も、今では医療と生活水準の向上により「薬を飲めば治る病気」となりました。

しかし、現代の日本では、高齢者と外国生まれの患者の結核が大きな課題となっています。高齢になるほど咳やタンといった自覚症状が乏しくなり、結核だとすぐに分かることがあります。これは本人だけでなく家族や身近な人にとっても大きな問題です。新型コロナウイルス感染症の影響によって日本への外国人入国者が減少したことで外国生まれの患者数は大きく減少しましたが、全体の割合は前年より増加しています。また、コロナ禍で健診や受診を控える人も多く、全体的に結核患者の発見が遅れているとの指摘もあります。

世界では新型コロナウイルス感染症の流行によって多くの人材や資源が費やされ、結核対策の遅れが大きな課題です。

結核対策の第一歩は、結核の正しい知識です。このパンフレットが、結核を知っていただく一助になれば幸いです。

注：このパンフレットの中で使われているデータは、国内は「公益財団法人結核予防会結核研究所疫学情報センター（<https://jata-ekigaku.jp/>）に、世界については「Global Tuberculosis Report 2020・2021」と「WHOファクトシート」に基づきます。

もくじ

- 01. 結核とはどんな病気？ …… P.3
- 02. 結核は感染するの？ …… P.4
- 03. 結核は予防できるの？ …… P.4-5
- 04. 結核は治せるの？ …… P.5
- 05. 日本と世界の結核 …… P.6-7
- 結核予防会の活動 …… P.8



シールぼうや

結核の常識

01

結核とはどんな病気？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。最初は風邪に似た症状で始まりますが、下記のいずれかにあてはまる場合には早めに受診しましょう。

- タンのからむ咳・^{せき}微熱・身体のだるさが2週間以上続いている



！ こんな症状にも注意！

- 体重が減ってきた
- なんとなく食欲がない
- 近頃、寝汗をかいている



特に高齢者は、症状が出なくても毎年、胸部X線検査を受けましょう。

- 結核になりやすい人は？

- 喫煙習慣がある人
- 結核高蔓延国から来た外国出生者
- HIV感染や免疫の弱い人
- 糖尿病の人
- 人工透析を受けている人
- ステロイドホルモンを使用している人
- 胃潰瘍、胃の手術をした人

今でも**1日に35人**の新しい患者が発生し、**5人**が命を落としている**日本の重大な感染症**です。



結核は感染するの？

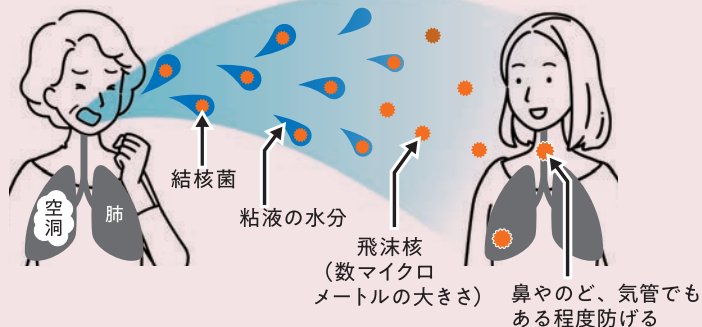
02

菌を出している肺結核患者の咳やくしゃみなどの「しぶき」といっしょに、結核菌が空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことで人から人にうつります。これを「空気感染」といいます。

水分を失い軽くなる

(その大きさは数マイクロメートル)

※1マイクロメートルは、1/1000mm



感染してもすべての人が発病するわけではありません。健康であれば、免疫の働きによって結核菌を抑え込んでしまいます。

病気などで免疫力が落ちると、抑え込まれていた結核菌が再び活動をはじめ、発病することがあります。

感染しても発病していない人は、結核の薬を6カ月間飲むことで発病を予防できます。(潜在性結核感染症)

結核は予防できるの？

03

BCG接種は子どもに有効です。健康的な生活が免疫力を高め、結核の予防につながります。早く見つけることが重症化を防ぎ、周囲への感染予防につながります。症状がなくても、定期的に健診を受けましょう。

1. 適度な運動
2. 十分な睡眠
3. バランスの良い食事
4. タバコを吸わない
5. 定期健診



抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすく、予防にはBCG接種が有効です。市町村からの案内に従い生後5カ月から8カ月の間に接種してください。

結核は治せるの？

04

結核と診断されても、複数の薬を6カ月から9カ月間毎日きちんと飲めば治ります。しかし、症状がなくなったからといって服薬を止めてはいけません。菌は抵抗力をつけ、薬が効かない結核菌になる危険性があります。

○ 日本版DOTS (ドッツ・直接服薬確認療法) Directly Observed Treatment, Short-course

治療が確実にされるよう、入院中も退院後も医療機関と保健所が協力して服薬を見守ります。

結核の治療費用は、届け出をすることで公的負担が受けられます。治療を含め結核に関するご心配については近く
の保健所にご相談ください。



05 日本と世界の結核

○ 日本の結核の現状

日本では、今でも**1年間に1万人以上**の人が結核を発症しています。

新登録患者数(※1)	12,739人
罹患率(※2)	10.1
死亡者数	1,909人
死亡率(※3)	1.5

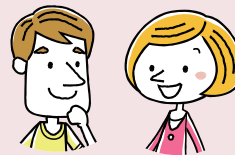
- (※1) 1年間で新たに結核を発病し登録された人の数
- (※2) 新登録患者数を人口10万対で示した数字
- (※3) 人口10万対で示した数字

高齢者の結核



結核を発病した人の**約4割が80歳以上**の高齢者です。

外国生まれの患者の結核

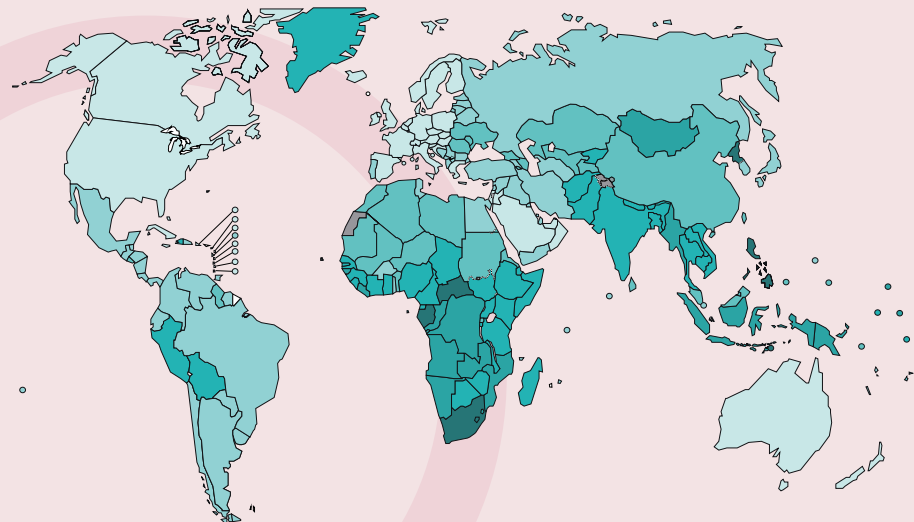


結核を発病した人の**約1割**が外国生まれの患者です。**20~29歳では7割**が外国生まれです。

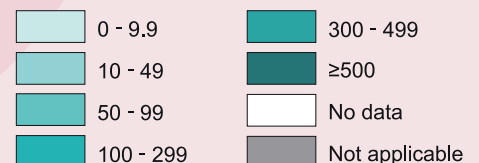
○ 世界の結核の現状

世界では、**総人口の約4分の1**が感染しています。

新たな発病者数	1,000万人
死亡者数	150万人



Incidence per 100,000 population per year



重複感染

結核はHIV感染者の最大の死因の1つです。

多剤耐性結核

薬が効かない多剤耐性結核が問題となっています。多剤耐性結核患者からの感染や不規則な治療によって発生します。2019年には、約50万人が発病しました。

低中所得国に多く発生

結核患者の多数は低中所得国から発見されています。

結核予防会の活動

○ 外国人の方へ For Foreigners



HPはこちらから
チェック!



対応言語 Available Languages

英語 (English)	ミャンマー語 (Burmese)
中国語 (Chinese)	ベトナム語 (Vietnamese)
韓国語 (Korean)	ロシア語 (Russian)
インドネシア語 (Indonesian)	スペイン語 (Spanish)
モンゴル語 (Mongolian)	ヒンディー語 (Hindi)
ポルトガル語 (Portuguese)	ネパール語 (Nepali)
タガログ語 (Tagalog)	タイ語 (Thai)

外国人結核電話相談 Telephone Consultation Service

TEL 03-3292-1218

FAX 03-3292-1292

毎週火曜 (TUE) 10 : 00-12 : 00 / 13 : 00-15 : 00

○ 複十字シール運動 8月1日~12月31日

DOUBLE-BARRED CROSS SEALS CAMPAIGN

結核予防会では、「結核のない世界」をつくるため、複十字シール運動による募金活動を実施しています。収益金は、結核予防の普及啓発活動、開発途上国への結核対策支援に活用しています。

シールはろうよ

フリーダイヤル

0120-416864



複十字シール募金に
ご協力ください。

結核予防会 寄附



※募金は、運動期間外でも受け付けています。

パンフレットについてのお問い合わせ

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12

公益財団法人結核予防会普及広報課

TEL. 03-3292-9288 E-MAIL. fukyu_hq@jata.or.jp

※このパンフレットは複十字シール募金で作られています